



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 東亜石油株式会社
コード番号 5008 URL <http://www.toaoil.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉井 裕人

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務担当取締役 (氏名) 白木 郁

TEL 044-280-0600

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	24,986	3.0	3,885	452.8	3,745	857.9	1,841	—
26年12月期第3四半期	24,263	5.2	702	△26.6	391	△53.1	152	△80.0

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 2,039百万円 (592.3%) 26年12月期第3四半期 294百万円 (△70.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	14.80	—
26年12月期第3四半期	1.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	93,685	25,526	24.4
26年12月期	109,265	24,391	19.9

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 22,870百万円 26年12月期 21,797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,400	2.2	4,530	312.7	4,360	514.2	2,170	700.8	17.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	124,435,000 株	26年12月期	124,435,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	26,070 株	26年12月期	25,349 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	124,409,462 株	26年12月期3Q	124,409,848 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年1月～9月)におけるわが国経済は、内需型企業においては景況感が強まっているものの、中国経済の減速懸念を背景に日本経済を不安視する見方が広まっております。石油業界においては、更なる需要減少への対応が求められていることなど事業環境の先行きは厳しいものとなっておりますが、エネルギー供給構造高度化法の施行により国内需給バランスが改善されたことなどから当期間の製品市況は堅調に推移しました。

このような事業環境下にあつて、本年5月15日に当社が管理する京浜川崎シーバース海底配管に損傷を受け、原油の漏えい事故が発生しましたが、代替手段による原油の搬入を行い、当社京浜製油所ならびに株式会社ジェネックス水江発電所は順調に操業を続けました。

石油事業においては、昭和シェル石油株式会社と締結している原油精製委託契約に基づき、3,795千キロリットル(前年同四半期比 19.9%増)の原油・原料油を処理しました。

電気事業においては、東京電力株式会社と締結している電力受給契約に基づき安定的に電力を供給しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高24,986百万円(前年同四半期比 3.0%増)、営業利益3,885百万円(前年同四半期比 452.8%増)、経常利益3,745百万円(前年同四半期比 857.9%増)、四半期純利益1,841百万円(前年同四半期は152百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社は当連結会計期間に原油漏えい関連費用519百万円を特別損失として計上しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、前回予想(平成27年7月31日公表)を修正しました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「平成27年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が445百万円増加し、利益剰余金が286百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,867	4,134
売掛金	2,748	2,984
たな卸資産	2,601	2,477
立替揮発油税等	48,163	34,943
その他	2,034	1,622
流動資産合計	59,416	46,162
固定資産		
有形固定資産		
構築物(純額)	6,055	5,858
機械及び装置(純額)	17,100	14,661
土地	19,845	19,845
その他(純額)	3,179	3,166
有形固定資産合計	46,179	43,531
無形固定資産	38	40
投資その他の資産	3,631	3,951
固定資産合計	49,848	47,523
資産合計	109,265	93,685
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,161	419
短期借入金	24,749	19,560
未払揮発油税等	44,595	32,354
引当金	272	547
その他	5,809	5,690
流動負債合計	76,588	58,572
固定負債		
長期借入金	1,680	1,120
特別修繕引当金	2,420	2,559
修繕引当金	1,301	3,016
退職給付に係る負債	1,921	1,946
その他	962	943
固定負債合計	8,285	9,585
負債合計	84,873	68,158

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,415	8,415
資本剰余金	4,687	4,687
利益剰余金	8,560	9,618
自己株式	△4	△4
株主資本合計	21,659	22,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	215	181
退職給付に係る調整累計額	△77	△28
その他の包括利益累計額合計	138	153
少数株主持分	2,594	2,656
純資産合計	24,391	25,526
負債純資産合計	109,265	93,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	24,263	24,986
売上原価	22,803	20,276
売上総利益	1,460	4,709
販売費及び一般管理費	757	824
営業利益	702	3,885
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	3	3
業務受託料	332	-
受取保証料	5	8
その他	14	9
営業外収益合計	357	23
営業外費用		
支払利息	145	115
有形固定資産処分損	155	4
業務受託費用	330	-
その他	38	43
営業外費用合計	669	162
経常利益	391	3,745
特別利益		
補助金収入	132	239
受取保険金	-	26
特別利益合計	132	266
特別損失		
関係会社事業整理損失	18	-
原油漏えい関連費用	-	519
その他	-	13
特別損失合計	18	533
税金等調整前四半期純利益	505	3,478
法人税、住民税及び事業税	8	1,276
法人税等調整額	226	177
法人税等合計	234	1,454
少数株主損益調整前四半期純利益	270	2,024
少数株主利益	117	182
四半期純利益	152	1,841

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270	2,024
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	△33
退職給付に係る調整額	-	49
その他の包括利益合計	24	15
四半期包括利益	294	2,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176	1,857
少数株主に係る四半期包括利益	117	182

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。